



JHS たより

観光は平和への
パスポート
国連世界観光年宣言

平成22年2月2日(20,000部)発行

2010.2 Vol.38

学校法人 日本ホテル学院
発行所/専門学校 日本ホテルスクール 〒164-0003東京都中野区東中野3丁目15番14号 TEL.03-3360-8231(代)
財団法人 日本ホテル教育センター http://www.jhs.ac.jp http://www.jec-jp.org/ FAX.03-3360-8584

グローバルなネットワーク作りに向けて オランダ、サキシオン大学と連携へ 現地訪問、パートナーシップへの基本合意書に調印

増加する観光・ホテル学校・学科 チェコ共和国から学生を受入れて

校長 石塚 勉

40年前の開校当時、運輸省(現国土交通省)調べでは、世界の観光・ホテル学校数が約500校、国内では約10校でした。その後、開発途上国へ国連などの国際機関が観光産業振興のためホテル学校建設を援助、また先進国でも観光・ホテル学校・学科設置が増加傾向にあり、今では世界中で2,000を越えていると推定されます。国内だけでも、観光ホテル系学校・学科は、高校～大学で約200校になってきましたが、本格的なホテル単科校は、東京YMCA国際ホテル専門学校と専門学校日本ホテルスクールの2校だけです。



開発途上国では、観光産業振興のための人材育成、また欧州では、終戦後の産業構造の変革に伴う労働力の転換、再教育を目的として作られてきた経緯から、いずれも国立のホテル学校が多いのが特徴です。一方、スイス、米豪などの先進国では、州などの自治体や業界からの補助を受けた私立・公立のホテル学校・学科が多い状況です。私立学校の国際化は、比較的早い時期から動いてきましたが、国公立の学校も、国からの補助が減少傾向にあることや国際化の進行から、やっと海外に向けて動き出した感があります。

こうした世界的な動向から、今回、2ヶ月間、チェコ共和国の国立大学「ザ・ホテルスクール」の学生を4名受け入れました。今後、西欧、東欧から日本、アジアへの関心はさらに高まってくるでしょう。

(関連記事：2面)



左から黒須教育部長、Drs. Riems D.J. Jorna MSc 学部長、江口先生、石塚校長、国際業務担当部長Jorn J.D. Wissenlink氏

11月23日(月)、昨年のサキシオン大学国際業務部Jorn J.D. Wissenlink氏の来校時の意見交換に基づき、石塚校長、黒須教育部長、江口先生が現地訪問し、環境を視察、学部長、教授陣との意見交換を行いました。今後、同大学を中心に、アジア諸国と連合体を作り、情報交換、学生及び講師の交流、定例会議の開催、共同マーケティング活動などを視野に、連携の基本合意書に調印しました。早ければ、2010年度から「Asia Track」のプロジェクトに着手する予定です。

同大学は、首都アムステルダムから東部約200Km、デベンター市に位置し、学生総数約22,000人(内外国人2,500人)、①4年制の学士、②1年間の最終学士、③修士の3課程を基本とする総合的なオランダ最大級の応用科学大学です。(http://www.saxion.edu/)

これまで、本校では、①単位互換・編入(学士号取得)を目的として、1972年米国のポールスミス大学、1995年米国のシラー国際大学(スイス、仏、英、独)、1999年豪州のザ・ホテルスクール、2003年スイス

のグリオン・ホテルスクール、②友好交流を目的として1994年メキシコのエスクエラ・パンアメリカーナ・デ・オテリエ、1995年中国の北京旅遊学院、1995年中国の海南省農機学校、1996年カナダのダグラス・カレッジ、2009年中国の寧安富士職業学校、牡丹江大学、③在学中1年間の米豪留学制度として、1991年米国のショアライン・コミュニティ・カレッジ、1999年豪州のホームスグレイン・インスティテュートと提携してきました。本校からは、ポールスミス大学13名、シラー国際大学18名、グリオン・ホテルスクール1名とまだ少ないのですが、米豪留学制度では米国1,135名、豪州213名、計1,348名と多くなっています。

本校では、国際化するホテル業界、そして多様化する学生の希望に対応するため、今後とも機会あるごとにグローバルなネットワーク作り而努力していく方針です。



サキシオン大学にて調印式、左から：学部長と石塚校長



前列、チェコ共和国大使ミヤロー・ノボトニ氏(中央)と4人の研修生、後列、学校等関係者の皆さん

～ようこそ日本へ！ チェコ共和国から 国立ホテルスクール学生4名がJHSで研修～

JHSでは、2009年11月～2010年1月の間、ヨーロッパ、チェコ共和国の国立ホテル学校(The Hotel school Mariánské Lázně)から、4名の研修生を受け入れました。

4名は来日後、本校での英語専攻科2年生の授業に参加し、英語によるホテル関連授業および日本文化、日本語授業を計4週間に亘り学習しました。また、並行して、11月23日から、ザ・プリンス パークタワー東京で1週間、そして、11月30日からロイヤル

パークホテルで6週間のインターンシップで日本のホテルでの職場体験を行いました。

来日直後は初めての日本滞在で不安と緊張があった様子でしたが、日が経つにつれて日本および学校生活にも慣れ、在校生とも積極的にコミュニケーションをとり情報交換を行うなど研修の成果をあげました。

本校では、次年度も同国ホテルスクールからの研修生を受け入れる予定になっています。



修了証を手に、石塚校長と研修生の皆さん

「研修生の皆さん」(上の写真、左から)

- ・ ヤン ミナールさん、
- ・ ベンデュルカ ソスネロバさん
- ・ ミヘラ ハヌソバさん
- ・ マイケル ポチェックさん



学生達ともこんなに仲良くなりました



ロイヤルパークホテルで実習中の3人

オランダ アムステルダムで活躍する卒業生！ ～小嶋祥子さん、三上雄士さん、畑中美紗さん～

オランダの首都アムステルダムにある「ホテルオークラアムステルダム」で、小嶋祥子さん('07年卒)、三上雄士さん('09年卒)、畑中美紗さん('09年卒)の3名が日本人社員として活躍しています。11月20日、石塚校長、黒須教育部長、江口主任講師の3名がオランダに赴いた際に同ホテルを訪問。卒業生との面会、勤務状況や住居環境の視察、また同社樋口詳副社長、星野剛営業所長との意見交換を行いました。

同ホテルは1971年創業、今年で38年を迎え、客室や施設の随所に最新のハイテク技術が導入されている五つ星ホテルです。



お客様のお出迎え:左、小嶋さんと畑中さん

3人は現地での生活にも溶け込み、日本で学んだホスピタリティ精神を活かして、明るく元気に仕事に取り組んでいました。

なお、同ホテルへは1997年度から合計9名の卒業生が就職していますが、今回の訪問を契機に、今後とも長期的展望に立ち、3年契約を基本に、継続的に卒業生の就業が出来るようお互いに取り組むことで合意されました。



前列左から:畑中さん、小嶋さん、三上さん
後列左から:黒須先生、江口先生、石塚校長

フランスからも 研修生を受け入れ ～体育祭にも積極的に参加～

フランスのリブロン(ボルドー)商工会議所のBeatrice Simardさんが、10月19日から1週間、本校で研修(日本の職場体験)を行いました。Simardさんは、婚礼宴集会実務や国際文化比較論の授業などに参加、また、23日に行なわれた「体育祭」にも終日参加して、借り物競争などの競技で学生達と交流し、楽しい一時を過ごされました。



体育祭にも参加:学生達とシマールさん

第18回“弁論大会2009開催” プレゼンテーション能力の向上 そして、チャレンジ精神を発揮 ～ホテルの総支配人など15名をゲスト審査員にお招きして～

～最優秀賞に、日本語部門 楊 俊娟さん
英語部門 本村あゆみさん～

11月12日、中野の“なかのZERO大ホール”において、第18回弁論大会が盛大に開催されました。当日は、学内予選を通過した9名の学生が日本語部門、英語部門に分かれて、全校学生、保護者、教職員など約900名の前で熱弁をふるいました。審査には外資系ホテルの総支配人など業界トップの方々15名が当たるなど、学校レベルの弁論大会としては異例の規模の大会となりました。



最優秀賞の賞状と副賞を手に、
左から：石塚校長、本村さん、楊さん、JALカード稲垣営業部長



学生にメッセージを伝える
MTJ-ホスピタリティ 代表取締役 田中 勝氏

日本語部門の最優秀賞は2年生で中国からの留学生、楊 俊娟さんの“未だに慣れない1つ”、英語部門の最優秀賞は1年Dクラスの本村あゆみさん“People Can Change!”の頭上に輝きました。また、最優秀賞の2人には審査に当たられた、JALカード(株)から、東京～グアム(又は東京～ソウル)の往復ペア航空券が副賞として贈られました。

ゲスト審査員一覧(順不同)

フオーシーデイズホテル椿山荘 東京 ホテルマネージャー Mr. David Macklin
ヒルトン東京 総支配人 Mr. Christian R. Baudat
株式会社MTJ-ホスピタリティ 代表取締役 田中 勝 様
パーク ハイアット 東京 総支配人 Mr. Philippe Roux-Dessarps
ラティソホテル成田 総支配人 Mr. Brent Bailey
六本木ヒルズクラブ 総支配人 Ms. Monique Dekker
株式会社西武ライオンズ 代表取締役 小林 信次 様
ホテル西洋銀座 総支配人 Mr. Lloyd S. Nakano
シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル 総支配人 長田 明 様
ザ・ベニンシユラ東京 副総支配人 Mr. Joseph Sampermans
ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 総支配人 Mr. Jean Baptiste Pigeon
株式会社JALカード 営業部長 稲垣 利展 様
株式会社オータパブリケーションズ 宿屋大学 専務理事 近藤 寛和 様
ホスピタリティツーリズム専門学校 校長 栗條 仁英 様



熱弁を揮い聴衆を魅了した出場者のみなさん

■日本語部門

最優秀賞	楊 俊娟	未だに慣れない1つ
優秀賞	近藤麗奈	平和を考える～今、私達がすべき事
特別表彰	銚之原美穂	大切なこと
特別表彰	飯田晃平	うさぎになろう

■英語部門

最優秀賞	本村あゆみ	People Can Change!
優秀賞	鹿野真美	To Be Strong
特別表彰	栗原真美	Do You Take Pride in Your Own Country?
特別表彰	森川亜友美	Self-Confidence
特別表彰	石黒 翔	Find Your Own Way



弁論大会の総評を述べる
ヒルトン東京総支配人 Mr. Christian R. Baudat



ゲスト審査員と出場者、関係者の皆さん

第27回“全国専門学校英語スピーチコンテスト” ～栗原 真美さんが日頃の成果を発表～

12月7日、第27回“全国専門学校英語スピーチコンテスト”が中央区立日本橋公会堂で開催され、全国から予選を勝ち抜いた11校が参加、本校からも2年生の栗原真美さんが代表として出場しました。

栗原さんは「あなたは自国に誇りを持っていますか？」英語タイトルはDo you take pride in your own country?」をテーマに熱

弁をふるい、語学系学校からの出場者が多い中で、上位入賞はなりませんでした。落ち着いたある堂々たるスピーチを行いました。この大会は、全国語学ビジネス観光教育協会などの主催、毎日新聞社、文部科学省などの後援で毎年12月上旬に行われているものです。



堂々とスピーチする、栗原 真美さん

“JHS世界陸上”開催

～ホテスク体育祭おもしろカッコイイぜ!!2009～

2年生全員による、恒例の体育祭が“台東リバーサイドスポーツセンター陸上競技場”において、10月23日、盛大に行われました。今年度は“JHS世界陸上～ホテスク体育祭おもしろカッコイイぜ!!2009”をテーマに、各クラスで作った様々なTシャツを着て各競技に夢中になっていました。そして、年々盛んになる応援合戦にも力が入り、クラスの特徴を生かしたダンスや演出で大いに盛り上がりました。15種目で競い合われた勝敗は最後までもつれる大接戦で、2Eと2Lが287点で同得点となり、



石塚校長から優勝旗を手に！
優勝を分け合った：2E・2Lのクラスリーダー



応援合戦も益々盛んでした
～テーマはラブラブの～



あつ！転倒？体育祭の華“クラス対抗”リレー
昨年に続いて2クラス同点優勝と言う珍しい結果で無事終了しました。

優勝

2E・2L



選手宣誓もハッピー☆

“クラブ活動たより”

「レストラン研究会」秋のイベント ～帝国ホテルで見学・試食会開催～

「レストラン研究会」が秋のイベントとして、buffet料理が“バイキング”という名称で帝国ホテルから広まって50周年を迎えるのを機に、帝国ホテルのインペリアルバイキング(17階)で試食会を行いました。参加者した18名の学生は、オードブル各種、エスカルゴ料理など、帝国ホテルのレベルの高い料理を堪能して大満足でした。

当日は、試食後に人事の近江支配人のご案内でリニューアルした客室やブライダルフェアを見学し充実した1日を過ごすことが出来ました。



帝国ホテルでバイキングを楽しむ“レストラン研究会”の皆さん

「JHS野球部」秋季大会で健闘 ～来期：創部20周年に向けて～

今年度、第34回秋季東京都専門学校軟式野球大会が、駒沢公園野球場で開催されJHS野球部が出場しました。大会は3チームごとのグループによるリーグ戦方式の予選でベスト8が決まり、その後、トーナメント方式で優勝を競うものでした。JHSは予選2試合とも善戦しましたが、結果は2試合ともに勝利をあげることが出来ませんでした。現在の部員は30名でこれからの活躍が期待されます。なお、JHS野球部は来年で創部20周年を迎えることから、記念のイベントを企画中です。



第37回 ホノルルマラソン2009

～シアトル留学中の21名が参加、完走～

第37回JALホノルルマラソン2009が、12月13日(日)にハワイオアフ島、ホノルルで開催され、本校アメリカ留学制度でシアトルに留学中の学生21名が参加しました。

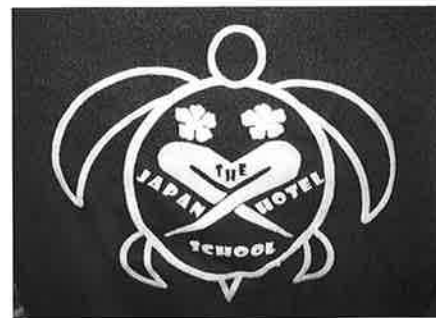


見事に完走した21人のJHS勇士達中央：ニール先生

当日は午前5時にスタート。晴れ、20度、無風に近く、コースコンディションは良好。花火の合図とともに参加者23,469名が一斉にスタートしました。本校のマラソン参加者は、士気を高め、団結を強めるため、全員JHSの校名入りTシャツを着用。当日はお互いを励ましあい、それぞれのレースを楽しみました。JHSから出場した五十嵐裕紀君は、過去本校出場者の中での新記録3時間30分19秒で完走。また女子では、村上彩子さんが5時間9分50秒で完走し大健闘。参加者全員大いに頑張りました。

今年もホノルルマラソンの引率をして下さった、ニール・コロドナー先生は、「参加した学生全員、よく頑張りました。全員同じTシャツを着てレースに臨んだことで、連帯感が生まれ、士気が高まった気がします。学生たちは国際的イベントに参加するという素晴らしい思い出ができたことでしょう」と話されていました。

本校では毎年、オリジナルTシャツを作成して、ホノルルマラソン参加者を支援、応援しています。



ユニホームのJHSロゴマーク



試合に臨む野球部の皆さん！笑顔は試合前？

～ JHS 同窓会 便り ～

ミシュランガイド東京「一つ星」獲得 ～卒業生開業のレストラン「ラトラス」～



「ラトラス」の前で、吉田氏(左)と川上先生



この度、2010年度版「ミシュランガイド東京」において、JHSソムリエクラブ会長の吉田 誠氏('90年卒)が2008年12月、東京の神楽坂に開業したレストラン「ラトラス」が、「一つ星」を獲得して掲載されました。日本ではフランス料理よりも和食や他のジャンルが評価される傾向の中で、正統派フランス料理店として、開業1年足らずで「一つ星」の評価を獲得したことは快挙と言えます。

「ラトラス」は、JHSより36号でも紹介しましたが、吉田氏が2008年に「ラ・トゥーエル」からシェフと一緒に独立開業したレストランです。
(「ラトラス」www.latlas.jp:80)

“カクテルコンペティション全国大会で優勝” ～山本豊和さん('01年卒)～

「第22回カクテルコンペティション全国大会」のシャンドンスパーリング部門で、山本豊和さん('01年卒)が見事に優勝しました。山本さんは卒業後、ザ・プリンスパークタワー東京に就職、スカイラウンジ“ステラガーデン”でバーテンダーとしてカク



学生にも好評「カクテル講座」の授業

テルづくりの腕を磨き上げました。そして、今回、全国大会と言う大舞台で優勝の栄冠を獲得したものです。

なお、山本さんは、本校の「ホスピタリティ実務」の授業「カクテル講座」の講師としても学生たちに親身の授業を行って頂いております。



シェイカーを振る、山本豊和さん

第37期生 同窓会理事が誕生しました ～石塚校長より、11名に委嘱状～

37期生の同窓会理事の任命式が12月14日に行われ、10名の新理事が誕生し石塚校長から委嘱状が手渡されました。(2Kの水野君には10月9日に行われた、マネジメント選科の卒業式の際に中島同窓会長より委嘱状が手渡されました)新理事の皆さん同

窓会の活性化にご尽力ください。特に2011年には創立40周年記念として大規模な同窓会も予定されておりますので、同期生のまとも役を宜しくお願いします。



前列左から：横山君、境野さん、乙部さん、佐藤さん
後列左から：石塚校長、川本君、永山君、山崎君



左から：鈴木さん、杉村君、石塚校長、半澤君

「大学院で修士論文に挑戦中」 台湾留学生、杜恒枝さん('05年卒)

台湾国立高雄第一科技大学大学院に研究生として在学中の杜 恒枝さん('05年卒)が「日本と台湾のホテル経営文化の違い」をテーマとして、ホテル経営者、管理者、従業員、その利用客など多方面から研究を進めています。この度、研究の一環として日本企業へのインタビュー、アンケート調査のため同僚2名と一緒に来日しました。

杜さんは母校JHSにも立ち寄られ、研究成果をもとに両国のホテル業界に貢献して行きたいと抱負を語っていました。



左から：同僚の研究生、齊藤先生、
同僚の研修生、杜さん、石塚校長

タヒチ・ボラボラ島で活躍中 ～中田祐一さんがバトラーとして～

美しい118の島からなるタヒチのボラボラ島にある“セント・レジス・ボラボラ・リゾート”で、中田祐一さん('06年卒)がバトラーとして活躍しています。中田さんは、日本人だけでなく世界各国のお客様のチェックインのお出迎えからアクティビティの予約など、お客様のご要望に応え日々頑張っており、バトラーという仕事を心から楽しんでいるとの事です。中田さんは、昨年10月に一時帰国し、近況報告のために母校を訪問されました。

なお、タヒチ・ボラボラでは、阿部かおりさん('04年卒)と鈴木義嗣さん('01年卒)のお二人も元気に働いております。



南の楽園、タヒチ・ボラボラ島の風景

2009年度 第37期生 同窓会理事

クラス	氏名	内定先
A	佐藤有希那	ブライダルプロデュース
B	乙部彩佳	ホテルニューオータニ東京
C	山崎裕紀	嘉悦大学 経営経済学部3年次編入学
D	境野茜	明治記念館
E	川本達也	東京プリンスホテル
F	横山大輔	シェラトン・グランデ・キー・ベイ・ホテル
L	永山雄太	公務員志望
G	半澤慶太	ザ・キャピトルホテル東急
H	杉村雅人	グランドハイアット東京
I	鈴木彩乃	(株)ラヴィス
K	水野岳志	ECNホールディングス(株)

財団法人日本ホテル教育センター 第六弾「世界・ホテルスパの基本」を発刊 ～ホテル関係知識の基本シリーズとして～

財団法人日本ホテル教育センターでは、ホテル関係知識の基本シリーズとして2005年に第一弾として「プロトコールの基本」を発刊、その後、第五弾の「世界・ブライダルの基本」まで、五巻を発刊して来ました。これに続いて、この度、第六弾として「世界・ホテルスパの基本」が発刊されました。これは、現在、世界中のホテルがホテル機能の一つとして、スパ施設が不可欠な時代を迎えている現状から、多くの人々に、広く世界のホテルスパの存在を知り、

利用して頂く為に啓蒙の書として発刊されました。



「世界ホテルスパの基本」



「基本シリーズ」①～⑥：6冊

「ホテル関係知識の基本シリーズ」

- ①「プロトコールの基本」：B5版240ページ
- ②「テーブルマナーの基本」：B5版250ページ
- ③「ホテル起業の基本」：B5版176ページ
- ④「世界・お茶の基本」：B5版294ページ
- ⑤「世界・ブライダルの基本」：B5版234ページ
- ⑥「世界・ホテルスパの基本」：B5版231ページ

発刊：財団法人日本ホテル教育センター

販売：株式会社ブラザ出版

価格：3,150円(税込み)

*この基本シリーズは、書店販売もされております。

フィンランドから使節団が来校 ～ホテル経営者・大学教授など14名～



14名の使節団の皆さんとJHSの先生方

フィンランド大使館からの要請を受け、同国のホテル経営者とホスピタリティ学部の大学教授陣からなる14名の使節団が来校しました。当日は、根本先生のレクチャーやスクールツアーが行われました。また、宴会会教室やモデル客室などの紹介では、5つ星ホテルを思わせる機能性とデザインの高クオリティーに、一行は驚きの様子を見せていました。

「観光振興とマーケティング」研修を受託 ～9か国の政府観光局職員に対する研修を実施～

財団法人日本ホテル教育センターは、社団法人海外運輸協会の要請を受け、本年度2回目となる「観光振興とマーケティング研修」を実施しました。本研修は、政府開発援助(ODA)の一環で、国際協力機構(JICA)により実施されるもので当財団が受託したものです。当日は、フィリピン、パキスタン、ウルグアイ、イエメン、ラオス、ケニアなど9か国10名の政府観光局職員が来校し、日本のホテル業界ならびに教育事情を中心とした研修を受けました。

質疑応答の時間には多くの質問が出され研修生の日本のホテル・教育業界に対する関心の高さがうかがえました。(2009年10月)



研修生の皆さんと先生方

トピックス

“JATA世界旅行博2009” ～JHS学生も熱心に見学～

東京ビッグサイトで開催された「JATA世界旅行博2009」を、JHSの学生約950名が見学しました。今年で7回目を迎える旅行博は、全世界から151の国・地域の政府観光局、航空会社、企業・団体が出展するイベントで、約11万人が来場するアジア最大級規模のものとなりました。

参加した学生にとっても、会場内のステージパフォーマンスや展示会場など各国の文化や習慣に触れ、ホテルや旅行などがグローバルな規模で展開されていることを実感し、最新情報が得られる絶好の機会となりました。(9月18日～20日)



マレーシアのブース前で：中央、水澤先生

スイスの提携校 グリオン大学から来校

スイスの名門グリオン大学から、Julie Orton氏、日本事務局：高瀬重臣氏、Chin Kei氏の3名が来校し、両校の教育内容、制度に関する意見交換を行いました。グリオン大学はホテルマネジメント、ホスピタリティ教育を専門とするスイスの大学で、卒業生は世界各国のホテルを初めとする、ホスピタリティ業界で活躍しています。

なお、本校とグリオン大学は、2003年度に単位互換・編入学の制度を確立し今日に至っております。



大学の概要を説明する、Ms. Julie Orton

～モルジブの最高級リゾート ホテルで研修生募集中～

「Taj Exotica Resort & Spa, Maldives」でゲストリレーションスタッフを募集しています。同ホテルは「The Leading Hotels of the World = LHW」にも加盟、モルジブ90のリゾートホテルの頂点に位置している、最高級のホテルです。契約期間は2年間。2005年から現在まで、4名の当校卒業生が勤務しています。

詳細は、JHSホームページ求人情報をご覧ください。お問い合わせは、川辺、黒沢まで

TEL:03-3360-8231